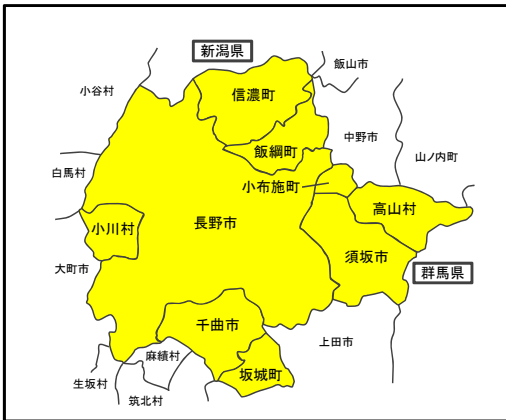


連携団体	長野地域連携中枢都市圏（以下圏域）9市町村（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町）
------	---

(1) 取組の背景、経緯	圏域の共通課題である野生鳥獣による農業被害の軽減とジビエ活用による地域活性化を同時に実現することを目的として、野生鳥獣の「捕獲・搬送」、「処理加工」、「流通・販売」、「波及・展開」のプロセスごとに課題の整理や解決策の調査・研究に取り組む。さらに、圏域内市町村や産学官民との連携・協力体制を強化し、広域連携の高度化を図るため、「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」の構築を目指す。
--------------	---



(2) 取組の内容	<p>【捕獲・搬送】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 若手育成プログラムの作成〔実施期間：R1.7.1～R2.1.31〕 若手狩猟者の獲得と定着を目指し、スマートフォン等を活用したオンラインレッスンサービスを構築（講師：2名 受講者：7名） ➢ LPWA捕獲通報システム実証実験〔実施期間：R1.7.1～R2.1.31〕 地元の大学と連携して罠の見回りを軽減する「捕獲通報システム」を構築し、実証実験を実施（基地局設置数：5ヶ所 子機設置数：12台） <p>【処理加工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 動画を活用した消費者等への安全・安心等の周知〔実施期間：R1.7.1～R2.2.28〕 長野市ジビエ加工センターの衛生管理の取組を含めた、ジビエPR動画をYoutube等により配信 <p>【流通・販売】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ ブランド推進事業〔実施期間：R1.7.1～R2.1.31〕 ブランドコンセプトを策定し、現地調査及びニーズ調査を踏まえた「ロゴ」等を制作することで郷土食としてのブランド化を推進 ➢ ジビエ加工品の開発・商品化〔実施期間：R1.7.1～R2.2.28〕 企業及び大学と連携することで加工食品の開発及び非食肉部分の活用方法を検討 <p>【波及・展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 首都圏の大規模イベントと連動したプロモーション〔実施期間：R1.7.1～R1.11.2〕 消費拡大を図るため小学館主催の「日本ワインウィーク」(10.15～11.2)に合わせて、丸の内ハウス(東京都千代田区)内の9店舗にジビエ及び特産品を提供することで、各店舗が特別メニューを開発し、イベント期間中に、ワインとあったオリジナルのジビエ料理を提供（開発メニュー数：20 提供数：901食） ➢ 圏域内企業と連携し、ジビエ料理に合うオリジナル七味を開発。イベントの景品等に活用（開発数：500本）
-----------	---



LPWA基地局



ブランドメッセージ・ロゴ

(3) 取組の特徴・ポイント	<p>大手企業、圏域内企業、研究機関、猟友会及び市町村からなる「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」を構築し、捕獲・搬送、処理加工、流通・販売のサプライチェーンの確立に取り組むことで、農業被害の軽減と地域活性化の実現に取り組んだ。</p> <p>また、ジビエ振興の取組を通じて、それぞれの市町村の野生鳥獣対策や被害状況について改めて確認することができ、共通課題や個別課題について認識することができた。</p>
----------------	--

(4) 今後の展開	<p>市町村のみならず、大手企業、圏域内企業及び大学等研究機関などの様々な知見を持ち寄り、お互いの強みを活かすことで相乗効果が生まれ、解決方法の効果的な模索に繋がることが分かった。</p> <p>当該事業により得られた結果から「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」を更に活用し、農業被害の軽減と地域活性化に引き続き取り組む。</p>
-----------	--